

榊原記念病院 Heart to Heart

2020年
7月

3D内視鏡を用いた低侵襲手術(MICS) 成人心臓血管外科



早い回復を望む患者さんに、 完全内視鏡下MICS手術をお勧めします

日本における心臓血管外科手術は、1951年に 榊原 仟先生による動脈管開存症閉鎖術によって幕をあげましたが、当時の心臓手術は、生きるか死ぬかの大手術でした。しかし、経験の蓄積と技術の進歩に伴い、現在では手術の成績が格段に改善されています。

今や、成績や合併症を議論する時代から、患者さんのQOLを議論する時代へと大きく変化しています。

当院は、常に患者さんが治療後にどのような生活を送りたいのかを考えた治療を第一に取り組んでおり、2018年には、僧帽弁形成術、大動脈弁置換術では完全3D内視鏡によるMICSを導入しました。内視鏡を挿入し、モニターを見ながら行うこの手術は、標準的な手術と比べて安全性が高く、かつ患者さんが手術を受けたことを忘れて早期に社会復帰できる手術です。

(次のページへ)

成人心臓血管外科

初診オンライン診療が可能になりました (3ページ)

お問い合わせ先

医療機関専用

医療連携室直通

電話 042-324-3142

FAX 042-314-3199

受付時間 平日 9:00~17:00
第1・3・5 土 9:00~13:00
(祝日・年末年始を除く)

患者様へのご案内は
こちらの番号で
お願いします

外来予約の場合

専用番号 042-314-3141

対応時間 平日 9:00~16:00

ご予約以外のご用件

042-314-3111

対応時間 平日 9:00~16:00
緊急時はいつでも可能





完全内視鏡下で行うMICSは、3cmの皮膚切開で安全に手術が行え、3Dハイビジョンでの映像は、従来の直視下によるMICSよりもはっきりと手術部位を確認することができます。術者だけでなく手術室スタッフ全員がモニターを通して見ることができ、チーム全体が手術の流れをよく理解できることが特徴です。また、開胸器を使用しないので患者さんの痛みも少なくなります。

MICSとは…心臓手術では、一般的に胸に20cm程度メスを入れて胸骨を切り開く「胸骨正中切開法」が用いられますが、MICSは10cm以下の小切開で手術を行うことが可能です。

MICSのメリット



皮膚切開が非常に小さく、出血や感染リスクが少ない



傷が目立ちにくい



モニターでチームが手術の状況を共有可能

当院のMICSの対応手術

- 僧帽弁形成術 ■ 僧帽弁置換術 ■ 大動脈弁置換術 ■ 三尖弁形成術
- 心内修復術 (ASD) ■ 不整脈手術 ■ 冠状動脈バイパス術 (1-3本)

当院が行うMICSの主な方法

完全3D内視鏡アプローチ (3D-MICS)	● 皮膚切開 3cm+ 内視鏡ポート ● 対象手術：僧帽弁形成術、大動脈弁置換術、心房中隔欠損閉鎖術、不整脈手術
胸腔鏡補助下右前小開胸アプローチ (RAT-MICS)	● 皮膚切開 5cm ● 対象手術：スーチャーレス生体弁を用いた大動脈弁置換術 (高齢者)
左前小開胸冠動脈バイパス術 (MICS-CABG)	● 皮膚切開 4 ~ 10cm ● 左冠動脈に対する3ヶ所以下のバイパス術

MICSの実績

2018年

68件

2019年

120件

2019年は前年に比べて大幅に増加しました。

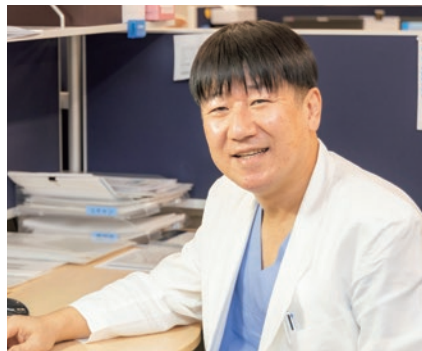


脈々と受け継がれる榊原外科の神髄

我が国の心臓外科のパイオニア 榊原 仟先生から、川瀬 光彦先生、龍野 勝彦先生、加瀬川 均先生、高橋 幸宏先生、高梨 秀一郎先生へと引き継がれてきた榊原外科の真髄。43年間での開心術約33,000件の症例に基づいた標準手術（冠動脈バイパス術、弁膜症手術、大動脈手術）から、内膜摘除を併用したバイパス術、弁形成術、自己弁温存手術、胸腹部大動脈置換術、閉塞性肥大型心筋症（HOCM）手術まで、安定した手術成績で行っています。



患者さんが望む生活を 続けていけることが大事



主任部長 下川 智樹

佐賀大学医学部卒業
 日本外科学会専門医・指導医、心臓血管外科専門医、心臓血管外科認定機構修練責任者、日本胸部外科学会指導医、日本循環器学会認定循環器専門医、厚生労働省指定臨床研修指導医

手術前には、患者さんにその病気の情報と手術の内容、手術のリスクについてしっかりと話をします。そして必ず、「元気になって何をしたいか、術後どのような生活を希望しているのか」を問います。人によっては、病気や治療を不安に感じて「目標は何もない」という方もいらっしゃいますが、そのようなときには「何か目標をつくったほうが早く元気になりますよ」と患者さんに伝え、一緒に話し合うこともあります。

病気や治療によって、生活が多少変化することはあるでしょう。しかし、その変化をできるだけ抑え、治療後に患者さんが望む生活を続けていけるよう最大限努めること、つまり治療後の患者さんのQOLを追求することが、医師としての使命と捉えています。

高梨 秀一郎 特任副院長（非常勤医）



愛媛大学卒
 ・日本胸部外科学会認定医・専門医・指導医
 ・日本外科学会認定医・専門医
 ・日本心臓血管外科学会専門医
 ・日本血管外科学会専門医 ほか

その他の在席医師

大野 真 医員 聖マリアンナ医科大学1999年卒
 ・日本循環器学会専門医
 ・日本脈管学会専門医
 ・日本胸部外科学会専門医
 ・日本外科学会専門医
 ・日本心臓血管外科学会専門医
 ・日本血管外科学会専門医

増田 暁夫 専修医

池田 陸 専修医

川村 貴之 専修医

初診オンライン診療が可能です



成人心臓血管外科では、新型コロナウイルス対策の時限措置による、保険診療での初診オンライン診療が可能です。オンライン診療の結果、症状に応じて来院をお願いする場合があります。詳細は、当院ウェブサイトをご覧ください。



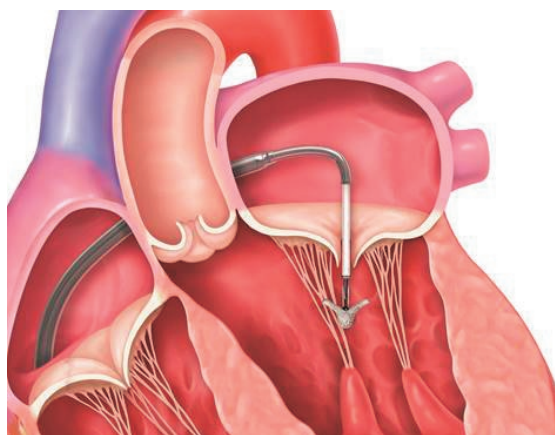
弁膜症のカテーテル治療



当院循環器内科では、構造的心疾患（SHD）に対するカテーテル治療に積極的に取り組んできました。カテーテルによる治療は、開胸をすることなく、また心臓も止めることもありません。弁膜症の患者さんで、高齢の方、他に疾患を持つ方など、外科手術が難しい方に対し、有効な治療の選択肢です。

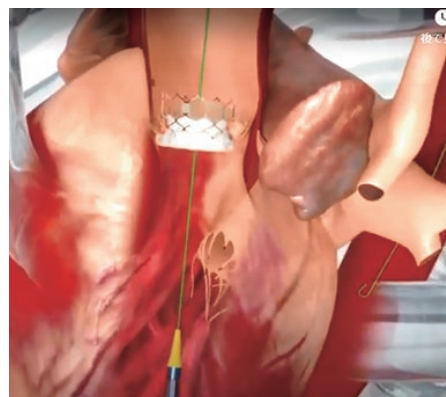
経皮的僧帽弁接合不全修復術 MitraClip

重症な僧帽弁閉鎖不全症の患者さんで、薬物治療・外科手術で治療困難な方に対する有効な治療法として、経皮的僧帽弁接合不全修復術（MitraClip）を行っています。カテーテルを用いて僧帽弁をクリップでつまむことで、弁逆流を改善します。



経カテーテル的大動脈弁植込み術 TAVI/TAVR

重症な大動脈弁狭窄症の治療に対して行われ、海外では2002年から現在までに30万人を超える多くの方に行われています。体内に挿入したカテーテルを通して心臓へ運んだ人工の弁を、大動脈弁の内側から広げます。胸を開かず、心臓を止めずに行うため、患者さんの負担が大幅に軽減します。これまで、関東で最も多く、患者さんの治療を行っています。



外科・内科のハートチームで 最適な治療を提案します

当院の強みは、それぞれ全国トップレベルの実績を重ねた心臓血管外科と循環器内科が、ハートチームを組んでいることです。医師のみならず、職種の垣根を超え、コメディカルがお互いの知識・スキルを共有し、患者さんに最適な治療をご提案いたします。



医師のご紹介

2020年度から、次のような体制で診療しています。

(成人心臓血管外科の医師は、3ページをご覧ください)

循環器内科



院長
磯部 光章



特任副院長
肥大型心筋症センター長
高山 守正



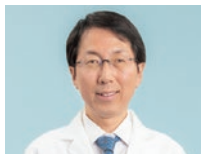
副院長 主任部長
井口 信雄



副院長 主任部長
新田 順一



部長
(総合診療部部長兼務)
長山 雅俊



主任部長
七里 守



部長
高見澤 格



医長
井上 完起



医長
田中 悌史



医長
長瀬 宇彦



医長
佐地 真育



医長
樋口 亮介



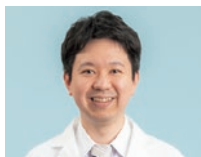
医員
福永 寛



医員
西川 慶



医員
泉 佑樹



医員
浅野 奏



医員
若狭 稔

医長 萩谷 健一

医員 寺田 舞

医員 間淵 圭

小児心臓血管外科



副院長 主任部長
高橋 幸宏



主任部長
和田 直樹



医長
桑原 優大



医員
加部東 直広

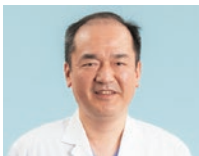


医員
小森 悠矢

小児循環器科



主任部長
嘉川 忠博



部長
矢崎 諭



副部長
上田 知実



副部長
浜道 裕二



医員
吉敷 香菜子



医員
小林 匠



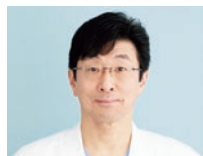
医員
前田 佳真

医員 斎藤 美香



医師のご紹介

末梢血管外科



部長
新本 春夫



医長
浦部 豪

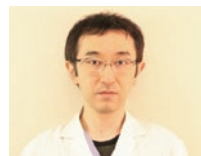
放射線科



部長
水谷 良行



医長
高田 香織



医員
蟹沢 充

集中治療部



主任部長
原口 剛

麻酔科



部長
清水 淳



医員
古市 結富子



医員
森 啓介



医員
蔭山 慎平



医員
吉田 誠



医員
西脇 智哉



医員
本庄 鷹浩

産婦人科



副部長 診療責任者
前田 佳紀



副部長
吉田 純



副部長
堀内 縁



医員
鈴木 僚



医員
中尾 真大



医員
奥村 亜純



非常勤医
川端 伊久乃

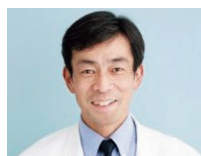


非常勤医
小野 良子

総合診療部



主任部長
長山 雅俊



部長
細田 徹



臨床遺伝科 医長
森崎 裕子

病理部



部長
村井 達哉

<http://www.hp.heart.or.jp/>



各医師の詳細情報は、ネットでご確認いただけます。
榊原記念病院ウェブサイトTOPページ「医師を知る」
からご覧ください。

